

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパⅡ講座・教授
氏名 Name	田邊 欧
専門分野 Academic Field	北欧文学

平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	<ol style="list-style-type: none"> 1. デンマークにおける文学の社会包摂機能に関する研究 2. カーアン・ブリクセン短編小説研究 3. デンマーク詩史についての概説研究 				
研究計画（400字～500字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 昨年に引き続き、デンマークにおける文学の社会包摂機能に関する研究を行う。(1) 今日言語・家族・教育環境が多様化しつつある北欧において、市民に公正かつ自律的な社会参加の機会を提供するために文学が果たす「社会包摂機能」とは何か、その枠組みをデンマークに焦点をあて多角的な見地から考察し、(2) 文学の「社会包摂機能」を働かせる仕組み、その具体的施策のありようを、20世紀北欧文学を代表する作家カーアン・ブリクセン（別名：イサク・ディーネセン）をめぐる一連のプロジェクトから分析し、「芸術的価値」と「社会的価値」の共生する中から浮かび上がる新たな北欧文学を提示する。 2. カーアン・ブリクセンの短編テキストが文化的生産の場において再生産され、作者の意図を超えて消費、再創造されつつある現状をさぐる。文学が生まれる場、文学が描きだす社会、文学が受容される場の量的・質的分析を通して、社会と対話しつづける文学の姿に迫る。 3. デンマークの詩史について概説ノートを作成する。 					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	ヨーロッパ 文学	各国文学・文学論	教育学	社会学	
キーワード Keywords*2	ブリクセン	北欧詩	社会包摂	芸術	